



# だっこするよ

令和2年4月

社会福祉法人茂原高師保育園

北区立赤羽台保育園

〒115-0053 北区赤羽台 1-4-11-105

TEL 3900- 0189 FAX 3907- 8690

園長 奥戸 昌子

## 始まりの約束 保育園は昼間のお家、大きな家族になろう

桜満開、華やかな春が到来しました。園庭のチューリップも太陽に向かってまっすぐに咲き誇っています。連日のニュースでも報道されていますが、東京都は感染拡大の重大局面と位置付けられました。新型コロナウイルス(COVID-19) 感染拡大防止のため、各ご家庭におかれましてはお子さんの体調管理や毎朝の検温などご協力いただきまして誠に有難うございます。北区内でも感染者が出ており、益々増加の傾向です。園としては、こども達の健康・安全を第一に考え、施設内の消毒や換気、手洗い、うがい、咳エチケットの徹底を図っているところです。引き続き、北区保育課及び北区保健所との連携の元に「保育所における感染症ガイドライン厚生労働省」に基づいて対応して参ります。今後共、お子さんの体調についてはこまめに情報交換をしながら園で安心して生活出来るように見守っていきます。また現在37, 5度の発熱、呼吸器官の症状(咳、鼻水など)様子を見て、お迎えをお願いするかと思います。感染防止のためご理解とご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。また、園内に感染者が出た場合は、北区保育課の判断のもと臨時休園となります。その際は、北区緊急メール配信にてお伝えさせていただきます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

このコロナウイルスは、お子さん場合、重篤になるケースは少なく、正しい情報を取り入れながら、ご家庭でも手洗い、うがい、換気、そして、睡眠、食事など免疫を高めて、感染予防をしていきましょう。

この緊急事態時を通して、私たちが大切にしたいこと、大切な家族のこと、そして、幸福について考える機会になっているように思います。ドイツのメルケルさんの3月12日の演説、ビル・ゲイツ氏のメッセージもとても素晴らしかったです。良かったら是非、検索してみてください。そして、皆さん「保育士さんたち大丈夫ですか?」「園も大変ですね」と労いの言葉をかけて下さいます。本当に有難うございます。お互い様のお気持ちがとても嬉しいです。明けない夜はありませんね。みんなでこの危機を乗り越えていきましょう。

さて、そんな毎日ではありますが、いよいよ新年度のスタートです。新しいご家族の皆様、新入園児44名を迎えて、皆で218名のこどもたちと「昼間のおうち、大きな家族」となります。初めての保育園、どんな生活が待っているのだろう不安もあると思いますが、大丈夫です。園には先輩たちが沢山いらっしゃって子育てとお仕事の両立を楽しまれています。ご安心ください。そして、「こどもってこうだよ」「こんな面白いことをするよ」と語り合っていきましょう。どんなときもこどもたちを真ん中にして、大人の愛情と勇気をもって育てていきましょう。始まりの約束です。大人の信頼関係があればどんな危機を乗り越えていけます。そのためには何でも聞かせてくださいね。こどもも大人もここでの生活が意義のある時間、育ち合う時間になりたいと思います。方針の4つ目に「保護者との信頼のもとに」と開園から大切にできています。最強のパートナーになりましょう。こどもたちが安心して喜ぶます。パートナーは、不安なことこそ伝え合える存在です。心配な点がありましたら直ぐに聞かせてくださいね。

3月14日、第4回卒園式を行い38名が旅立ちました。短縮の会でしたが、その分余計なところが省かれて、こどもたちは、卒園証書を堂々と受け取り、将来の夢を語り、ママやパパにお礼の言葉を述べました。とても立派で感動しました。園の行事を引っ張ってくれて、運動会、生活発表会と活躍しました。ドッチボールや縄跳び、浮間公園への遠足…よく笑い、よくケンカして、自分の気持ちを言葉で伝え、友達の気持ちも互いに聞くことが出来るこどもたちでした。保育園は、仲間との関わりの中で、挫折と成功を経験しながら人に対する愛情や信頼感、思いやりを育てる環境だと感じます。生活を共にしてきた保育園集団は強いです。生活のあらゆることを自分で考えて取捨選択しながら成長していくのが素晴らしいです。今年度もどんな事件や出来事が起こるのか楽しみでなりません。

進級や入園による環境の変化に戸惑うこともあると思いますが、ご家庭では生活のリズムを整えて、お子さんの話にゆっくり耳を傾けて、一日のどこかでゆったり心と身体をまるごと抱っこしてあげてくださいね。

「だっこするよ」の園便りもどうぞ宜しくお願いいたします。写真は、はと組「遊びはエネルギーの爆発だ」です。